

源泉徴収の方法について

- 1 管轄の税務署に記入例にならって「給与支払事務所等の開設・移転・廃止届出書」を送付します。
- 2 税務署から納付書が送られてきます。
- 3 必要事項を記入し、謝金を支払った翌月の10日までに銀行や郵便局で納付します。

納付書記入例

講師 3 名

例1 50,000円
例2 53,600円

納付書記入例のイメージ図。源泉徴収計算書と納付書の記入欄が示されています。赤い丸で囲った箇所は、区別コード「3」、支払金額「50,000」、納期等「2609」を示しています。

住所：〇〇市××町 56-78
納付者：〇〇△スポーツ少年団

電話番号：000-123-5678

納期等：2609

合計額：¥5,100

納税額：5,100円

謝金の支払い年月

例1 講師が新幹線で来られて謝金を払った。

新幹線料金等の領収がある場合
謝金 50,000円支払った。

$$50,000円 \times 10.21\% = 5,105円 \rightarrow 5,100円$$

(謝金) (税率) (1円未満切り捨て) (納税額)

例2 講師が自家用車往復距離120kmで来られて謝金を払った。

30円 × 120km = 3,600円
謝金 50,000円支払った。

$$(3,600円 + 50,000円) \times 10.21\% = 5,472円 \rightarrow 5,470円$$

(車賃) (謝金) (税率) (1円未満切り捨て) (納税額)

*講師が複数の場合でも謝金の支払い納付書を一枚で済ませることができます

<記入例>

*太枠のみを記入し、管轄の税務署へ提出してください。

※整理番号	
-------	--

税務署交付印

給与支払事務所等の開設・移転・廃止届出書

平成 年 月 日 税務署長殿 所得税法第 230 条の規定により次のとおり届け出ます。	(フリガナ) 氏名又は名称 □○△ スポーツ少年団
	住所又は本店所在地 〒 753-8501 ○△市××町 56-78 電話 (000-123-5678) -
	(フリガナ) 代表者氏名 ヤマガチ イチロウ 山口 一郎

(注) 「住所又は本店所在地」欄については、個人の方については申告所得税の納税地、法人については本店所在地を記載してください。

開設・移転・廃止年月日	支払い年月日	給与支払を開始する年月日	支払い年月日
-------------	--------	--------------	--------

届出の内容及び理由

(該当する事項のチェック欄□に✓印を付してください。)

開設	<input type="checkbox"/> 開業又は法人の設立 <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外 ※本店所在地等とは別の所在地に支店等を開設した場合
移転	<input type="checkbox"/> 所在地の移転 <input type="checkbox"/> 既存の給与支払事務所等への引継ぎ (理由) <input type="checkbox"/> 法人の合併 <input type="checkbox"/> 法人の分割 <input type="checkbox"/> 支店等の閉鎖 <input type="checkbox"/> その他 ()
廃止	<input type="checkbox"/> 廃業又は清算終了 <input type="checkbox"/> 休業
その他	()

「給与支払事務所等について」欄の記載事項

開設・異動前	異動後
開設した支店等の所在地	
移転前の所在地	移転後の所在地
引継ぎをする前の給与支払事務所等	引継先の給与支払事務所等
異動前の事項	異動後の事項

○給与支払事務所等について

	開設・異動前	異動後
(フリガナ) 氏名又は名称	同上	
住所又は所在地	〒 電話 () -	〒 電話 () -
(フリガナ) 責任者氏名		

従事員数 役員 人 従業員 人 () 人 () 人 () 人 計 人

(その他参考事項) **報酬料金のみ支払い** 年 1 回支払予定

税 理 士 署 名 押 印

※税務署 処理欄	部門	決算 期	業種 番号	入力	名簿 等	用紙 交付	通信 日付印	年月日	確認 印
-------------	----	---------	----------	----	---------	----------	-----------	-----	---------

(規格 A 4)